

令和 8 年度神奈川県障害者自立支援協議会

第 2 回権利擁護部会 議事録

開催日：令和 8 年 1 月 20 日（火） 10：00～12：00

開催場所：かながわ県民センター12階 第 1 会議室

出欠状況：出席 10 名（委員 9 名 アドバイザー 1 名）欠席 0 名

1. 開会

2. 議題

（1）令和 6 年度県内障がい者虐待対応状況調査結果報告について

- ・障害福祉課から記者発表資料に基づき説明した。
- ・労働局所属委員より、「通報・届出のあった事業所数は、1,593 件であった。また虐待が認められた事業所数は、434 事業所であった。通報・届出については令和 5 年度と比べて増加している。認められた虐待の種別で最も多いものは、経済的虐待である。」と（厚生労働省発表の「令和 6 年度の利用者による障害者虐待の状況等」に基づき）報告があった。
- ・県中央児童相談所所属委員より、「令和 7 年度の児童虐待の通報は増加傾向、警察経由での通報が最多を占める。」と報告があった。
- ・公益社団法人かながわ福祉サービス振興会所属委員より、「県から受託している障害者権利擁護センターで受理した障害者虐待にかかる相談件数であるが、令和 7 年 4 月から 12 月までの受理件数が 112 件と既に令和 6 年度の年間受理件数の 114 件と同数に近い。令和 8 年 3 月までにさらに受理件数が増え、令和 6 年度の受理件数を超えることは確実である。県障害権利擁護センターは、利用者による障害者虐待にかかる通報・届出を受理することが（障害者虐待防止法上の）本来の目的であるが、養護者および施設従事者等による障害者虐待の相談が非常に多い状況が続いている。」と報告があった。
- ・相模原市・平塚市・松田町所属委員より、令和 6 年度の各自治体での障害者虐待対応状況の報告および各自治体でのやむを得ない措置の実施状況にかかる報告があった。

（2）県内市町村障害者虐待防止センター運営状況等に関する調査結果報告について

- ・県障害福祉課および公益社団法人かながわ福祉サービス振興会委員（以下、

振興会)より、県内市町村障害者虐待防止センター(以下センター)運営状況等調査の概要・目的及び現時点における調査結果を報告した。本調査は県内33市町村全てのセンターの運営状況について把握し、障害者虐待の防止および相談・通報等への迅速かつ適切な対応に向けた体制の検証を行うものである。県障害福祉課がかながわ福祉サービス振興会へ調査を依頼し、実施した。

・令和7年度中に調査結果を報告書にまとめ県内市町村と共有する。今後、本県としてはこのデータを生かし、センターの体制整備・機能強化等について市町村支援を実施する。

(3) その他(次回開催予定時期等)

・次回、令和8年度神奈川県障害者自立支援協議会第1回権利擁護部会は令和8年6月頃の開催を予定している。